



かわらばん



携帯HP / 子育て応援メールを配信します(無料)登録をお願いします

たみお 民生君のつぶやき

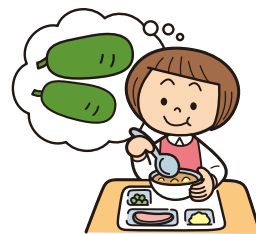
暑中お見舞い申し上げます。先日、新装オープン三重県立博物館に行ってきました。立派な施設で、展示の内容も古代から近世の歴史を映像や模型やミニチュアを使ったりして、分かりやすく充実した内容の博物館でした。三重県人でありながらまだまだ知らないことばかりで、見学されていない方へオススメですよ。高校生以下は無料で、一般は510円、学生は400円の入場料です。車で行ったのですが、博物館に近づいていく道中の歩道や側道に、雑草が生い茂っているのにビックリしました。施設が立派なだけに残念な気がしました。



いきいき菜園ライフ

蒸し暑い夏には野菜の力を借りましょう

冬の瓜うりと書いてトウガンと読みますが、これはれっきとした夏野菜です。日本の夏は蒸し暑く、つつい水分を取りがちです。そして汗をかき、温度の調節をしますが、汗と一緒に塩分(ミネラル)も出てしまいます。だから喉も渴かわみます。でも体内の老廃物や毒素は外には出してくれません。そんな時にトウガンは優れた力を出すのです。尿を出す作用に優れ、渴きを止める作用もあるのです。トウガンにはカルシウムやカリウム、ビタミンC等のミネラル分も含まれているからです。水や清涼飲料水の代わりに、トウガンのスープにして冷やしたものは夏の水分補給にぴったりです。体に優しい食べ物で、夏バテ防止に努めましょう。



にじゅうしせっき 二十四節季

立秋・処暑

◎立秋(りっしゅう)・・8月7日ごろ

立秋とは、初めて秋の気配が現れてくる日とか、涼しい風が吹いて秋らしくなる頃の意味で、この日から立冬の前日までが秋になります。とはいえ毎日30度を超す日が続き、夏真っ盛りの時期になります。立秋の前日までが「暑中お見舞い」で、この日以降は「残暑お見舞い」になります。



◎処暑(しょしょ)・・8月23日ごろ

「処」は「とどまる・落ち着く」という意味があり、暑さがおさまる頃という意味です。暑さが峠を越えて後退し始め、朝夕は心地よい涼風が吹きだす時期です。

民生委員児童委員

夜間避難訓練の実施

対象者:災害時要援護者・就学前の子どもがいる家庭

場所:橋北中学校屋上

日時:平成26年8月24日(日) 午後7時集合

(各地区の一時避難所に集合して、民生委員が避難誘導します。帰宅時間は午後8時30分ごろになります)

※詳しくは、地区民生委員が後日ご案内いたします。避難訓練は緊急時に慌あわてないためにも必要です。是非、参加していただきますようお願いいたします。

※主催:橋北地区民生委員児童委員協議会

※協力:橋北中学校・橋北地区連合自治会・NPO法人ニコニコ共和国



第2回 萬古焼急須フェア開催

年に一度、最新の急須から、今は作られていない急須まで、1,000点以上の萬古焼急須を一堂に展示即売いたします。

場所:ばんこの里会館 3階

日時:9月12日(金)・13日(土) 10:00~17:00

9月14日(日) 10:00~16:00



こんにちは橋北楽々館在宅介護支援センターです。

戦争の体験談、いろいろな話を聞かせてください。

終戦から今年で69年になります。戦争を知らない世代が増え、終戦記念日や原爆の日が、何日か答えられない若者が増えてきているようです。戦争を体験し、語れる方が少なくなりつつあること、世代間の交流が少ないことが原因ではないかと思えます。世代間交流は若い世代に知恵を伝え、他人への思いやりや感謝の心など、子どもたちの豊かな人間性を育むうえでとても重要になります。また、熟年世代は若い世代から新しいエネルギーを得ることができます。8月になると戦争の話題を多く耳にしますが、皆さんもお孫さんやご近所の若い世代の方々に、戦争の体験談や昔の生活についてお話してみてもどうでしょうか？未来の日本を担っていく、子どもたちや若い世代の私たちに是非、皆様の知恵やお力をお貸しください。



スマイルカフェ開催 Smile Cafeで楽しみませんか？

8月17日のスマイルカフェは、午起集会所(子育て支援センター)で開催します。美味しいコーヒーを味わいながら交流を深め、互いが知り合える居場所をめざします。



- ◎参加されるには、ニコニコ共和国の正会員か賛助会員にご入会下さい。(随時入会できます)
- ◎事前予約が必要になります。

9月21日(日) 高浜町集会所(毘沙門さん)
毎回、時間は10:00~12:00開催です。



問合せ先 NPO法人 ニコニコ共和国
代表:高井俊夫
☎080-3640-7978



“ほっと”桜園

第8回桜園三聖チャリティー夏祭り開催!

いよいよ夏本番!何時もお世話になっている地域の皆様に楽しんでいただこうと、今年も夏祭りを行います。ご家族・ご友人お誘い合せの上、ご来園下さい。桜園三聖で一緒に飲んで食べて踊って、暑い夏を乗り越えましょう!!
駐車場は海蔵川河川敷になります。係員の指示に従って駐車して下さい。

日時 平成26年8月30日(土) 16:00~22:00
場所 デイサービスセンター桜園三聖(高浜町5-7)

問合せ先 ☎330-6665

こんにちは民生委員です!

18人の橋北民生委員児童委員

…3年間よろしくお願ひします

こしの まさよ
越野雅代

担当地区 橋北地区全域

主任児童委員を受けさせていただいて、4年目になりました。



この3年の活動の中で民生委員の責任の重さ、逆に楽しさなど、いろんなことを教わりました。この経験を生かして子どもたち、お母さん方が笑顔でいられるようにお手伝いが出来ればと思います。仲良くしてくださいね。よろしくお願ひします。



いっぷく ちよっと一服(日本茶豆知識)

日本に茶が伝わったのは、いつなのでしょう?

最初の確かな記録は、「日本後記」にあります。平安時代初期の西暦815年4月22日(旧暦)、嵯峨天皇に近江国韓崎(滋賀)の梵釈寺で大僧都永忠がお茶を献じたと書かれています。今から1200年も前にお茶が飲まれたことが記録され、日本のお茶の歴史の古さがわかります。また、比叡山延暦寺を開いた最澄宛ての弟子の手紙にお茶のお礼や、高野山金剛峰寺を開いた空海の文章に、お茶を飲んでいる様子が記されています。最澄・空海は遣唐使の船で唐(中国)に留学し、永忠は約30年も唐に滞在しました。



NPO法人日本茶インストラクター協会
日本茶インストラクター 山本豊紀美 監修
参考文献「めざせ!お茶博士 こどもお茶小事典」
静岡県経済産業部